

救急救命士の活動の現状と今 後の環境整備のための調査

病院前救護統括体制認定機構

有賀 徹、島崎修次、田中秀治
植田広樹、津波古憲、喜熨斗智也、
山崎明香、渡部須美子

アンケートの目的と対象

調査目的:

救急救命士の活動の現状と今後の環境整備のための調査を行うこと

調査対象者:

救急救命士有資格者の方(*職種問わず)

調査期間:

2019年4月28日(日)から2019年5月8日(水)

調査方法:

病院前救護統括体制認定機構のHP上における電子アンケート(SNSや電子メールなどによる拡散を図った)

質問（基本情報）

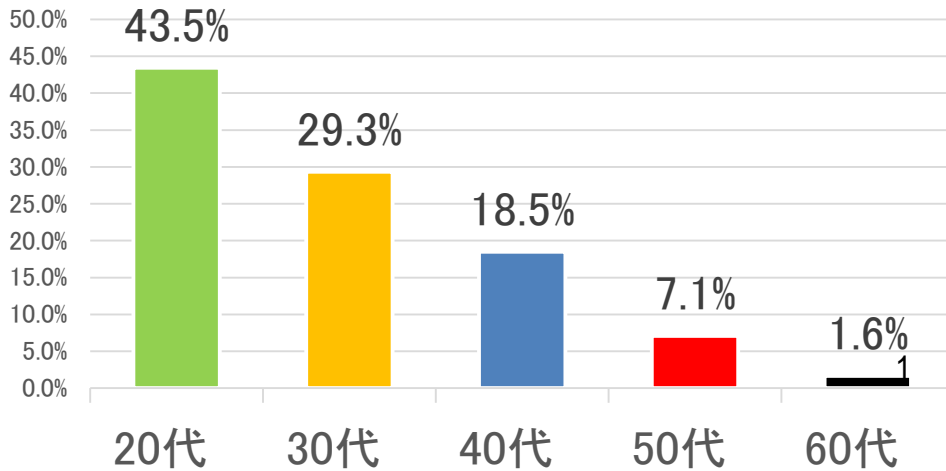
- あなたは救急救命士ですか？
- 救急救命士取得後、経過年数を教えてください。
- あなたの年齢を教えてください。
- あなたの性別を教えてください。

有効回答・除外項目

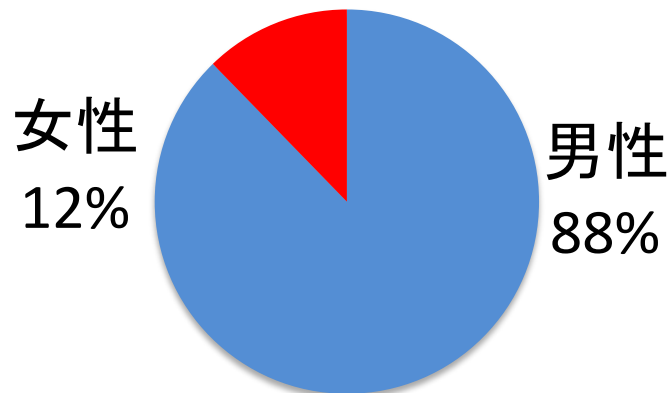
- アンケートは、同一人による重複回答を削除した2247件を対象とした
- 救急救命士以外の23件を除外し、のこりの2224件を解析対象とした

アンケート回答者の背景 (n=2224)

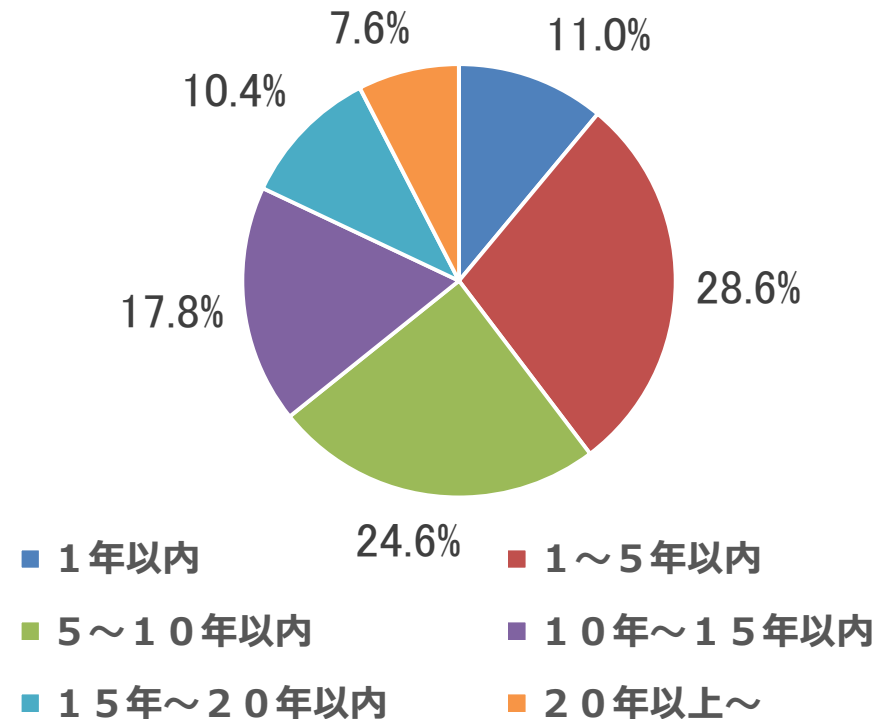
回答者の年齢構成



回答者の性別



救急救命士取得後の経過年数



質問項目

問 1 : あなたの主たる従事先はどこですか？

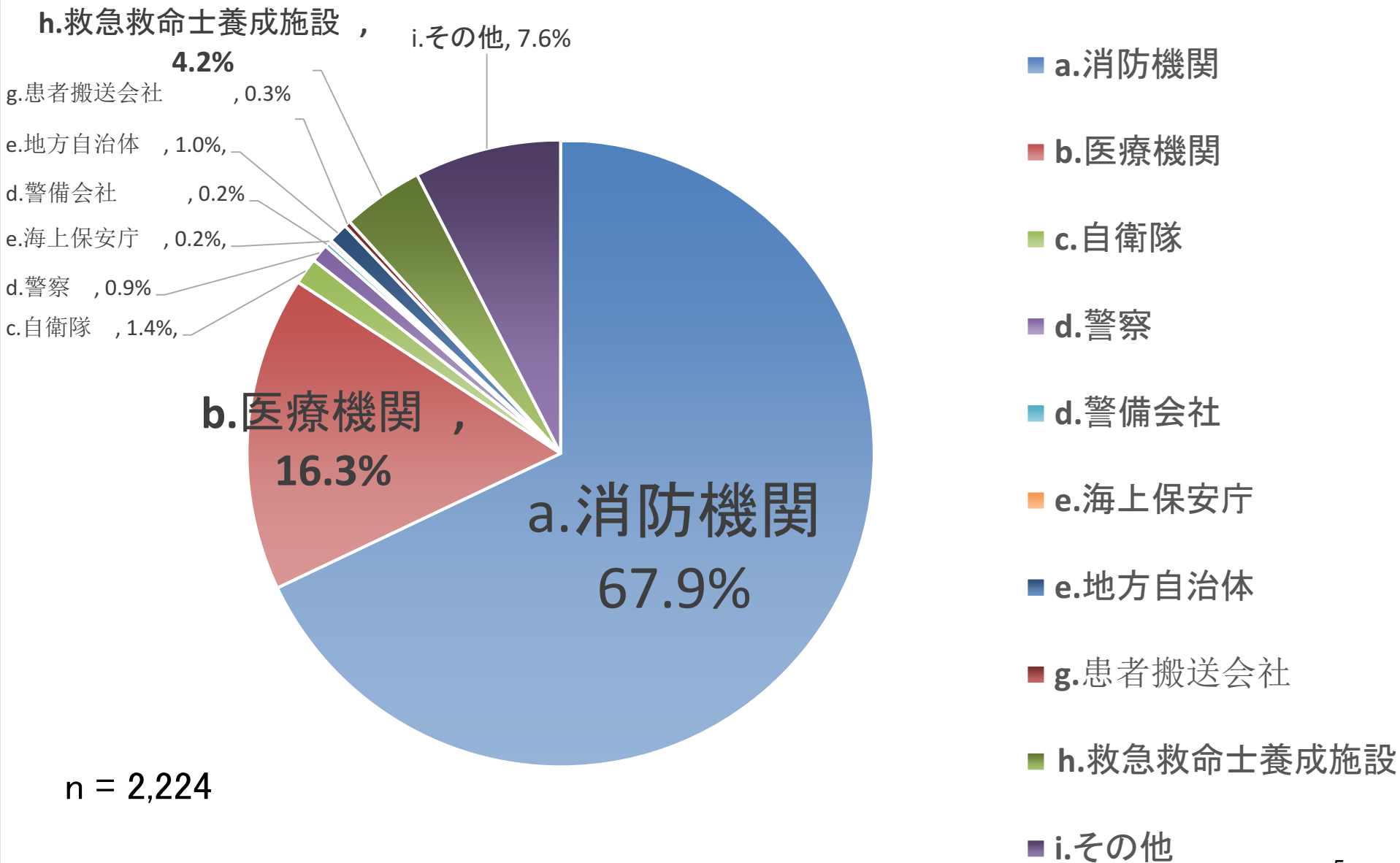
問 2 : 医療機関（救急外来）において、今後、救急救命士が（特定行為等を含む）救急救命処置をできるように整備した方がよいと思いますか。

問 3 : 問 2 を選択した理由（複数選択可）

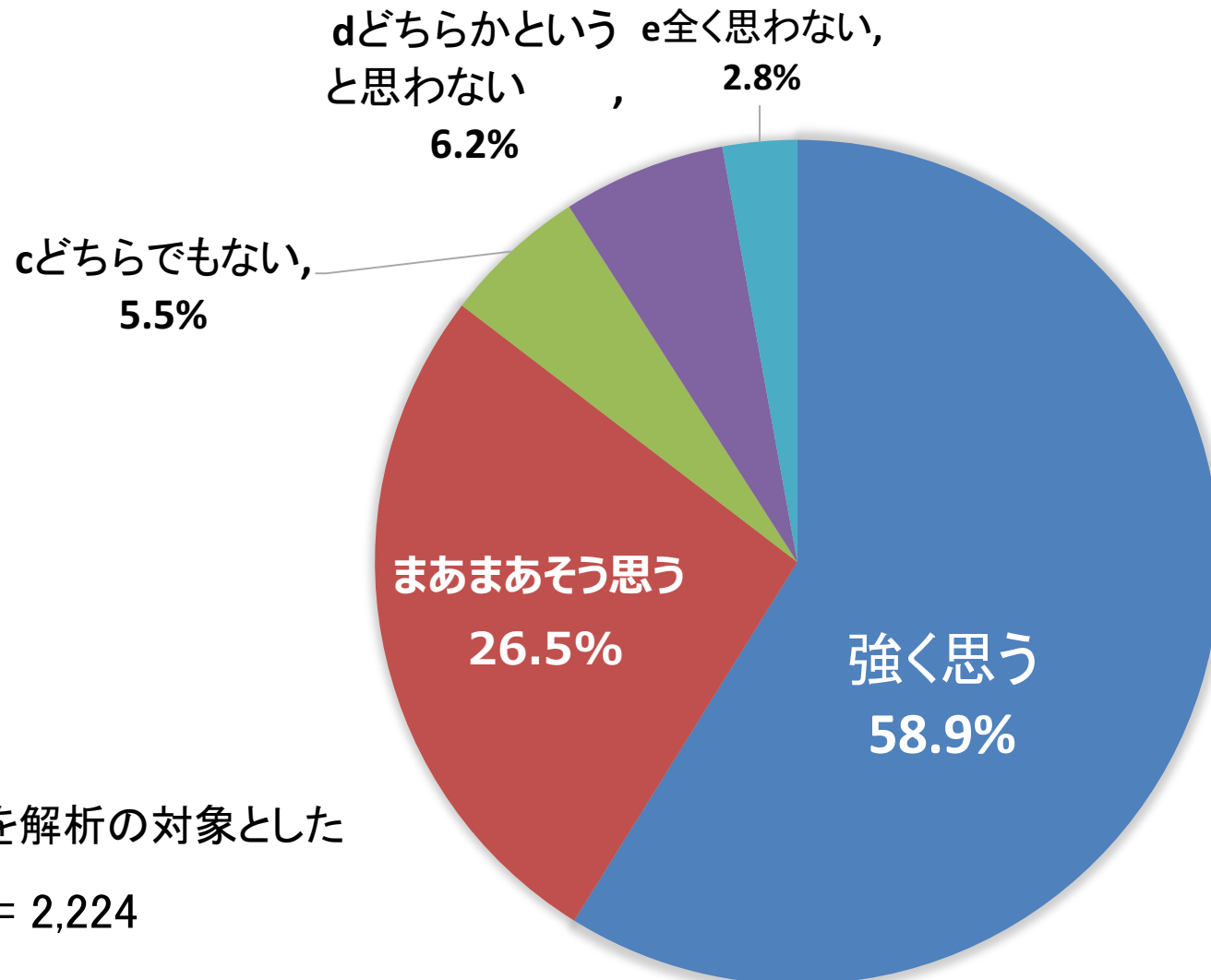
問 4 : 救急救命士の資格を取得した後、継続した教育が必要だと思いますか。

最後に救急救命士として今後要望する内容があれば自由に記載ください。

アンケート回答者の主たる従事先



問2: 救急救命士が医療機関において救急救命処置(特定行為等を含む)をできるように整備した方がよいと思うか

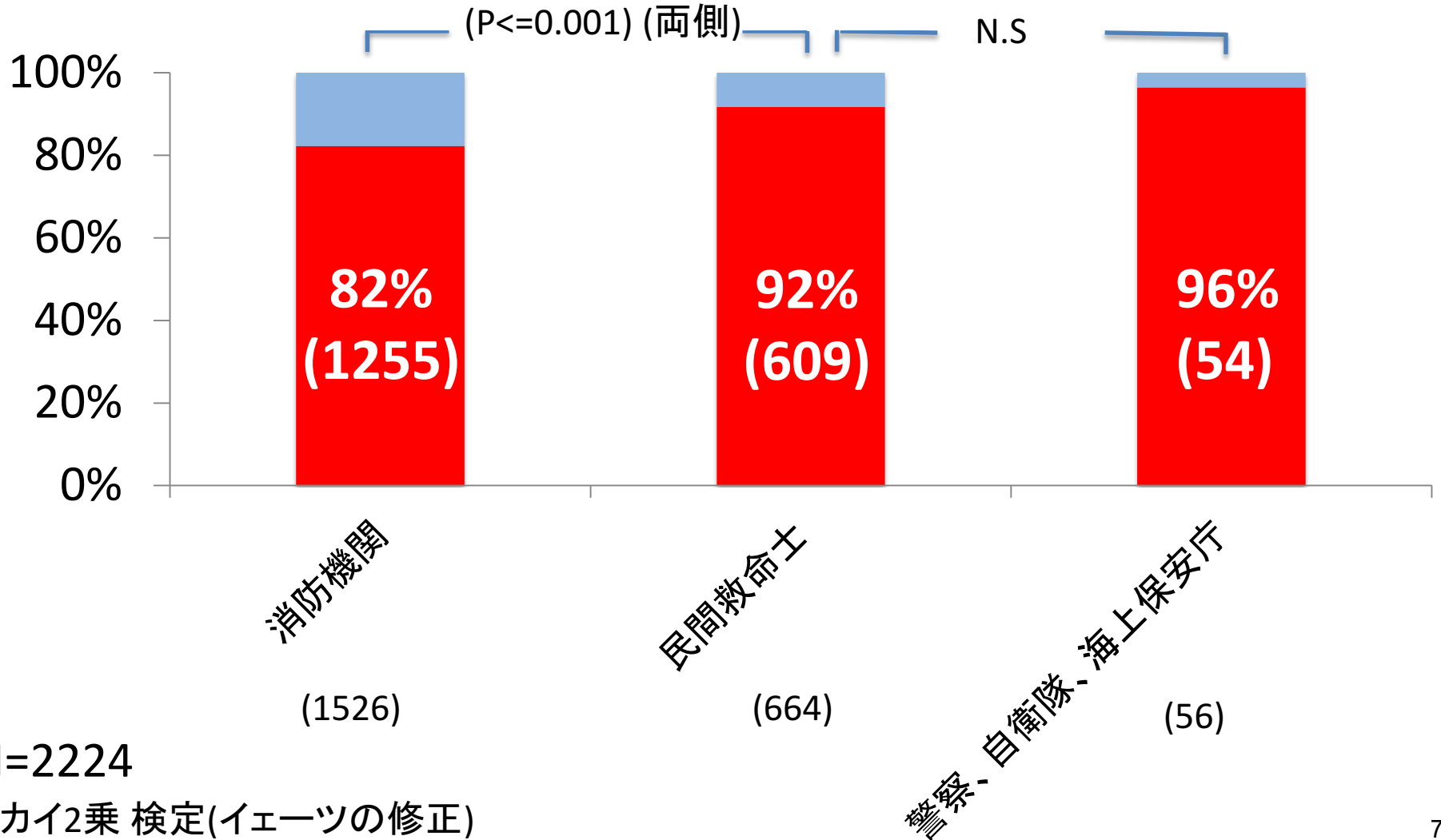


全回答を解析の対象とした

n = 2,224

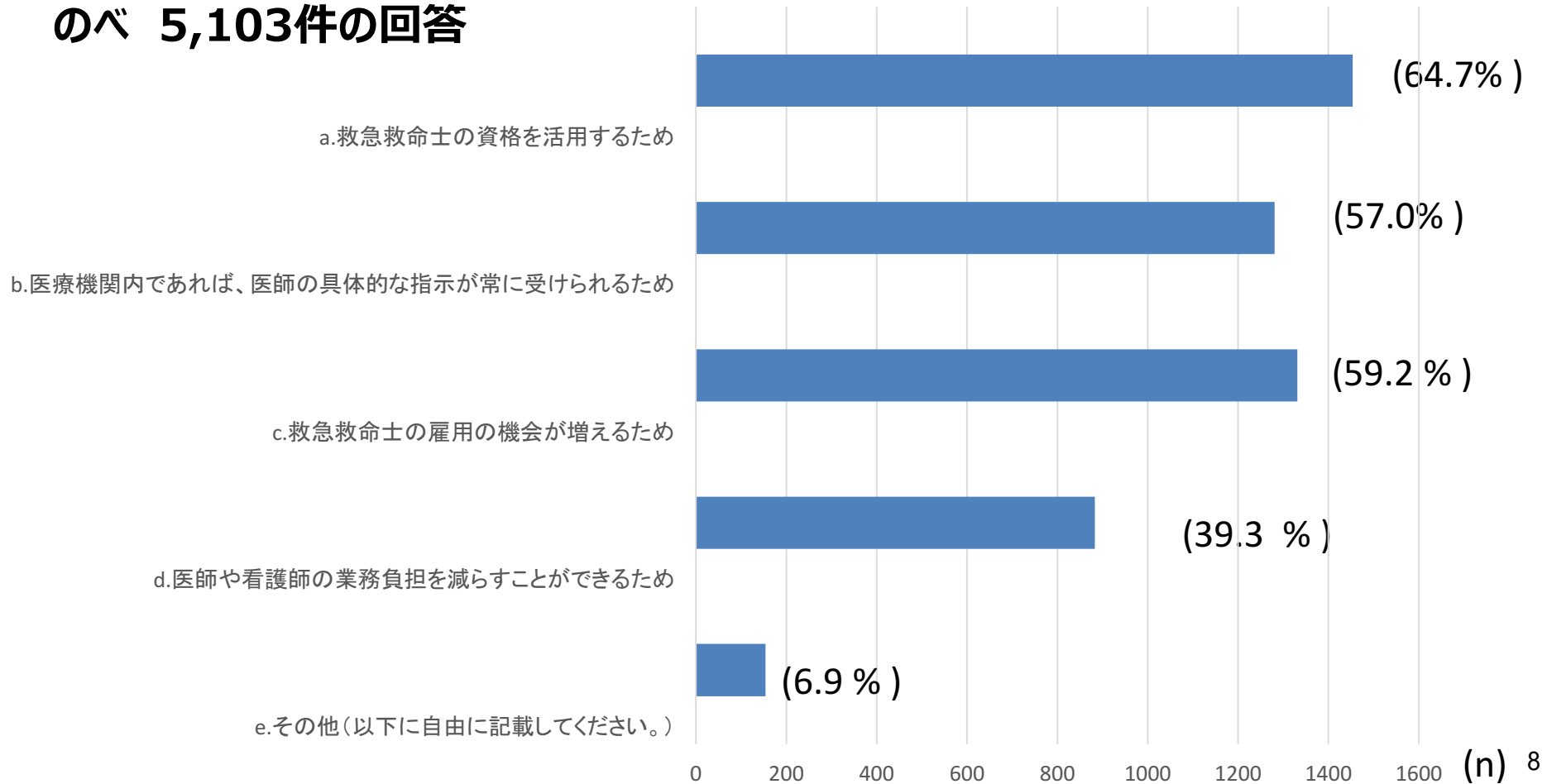
問2：救急救命士が医療機関（救急外来）において救急救命処置（特定行為等を含む）をできるように整備した方がよいか？（所属医療機関別の解析）

強く思う 及び まあまあそう思う

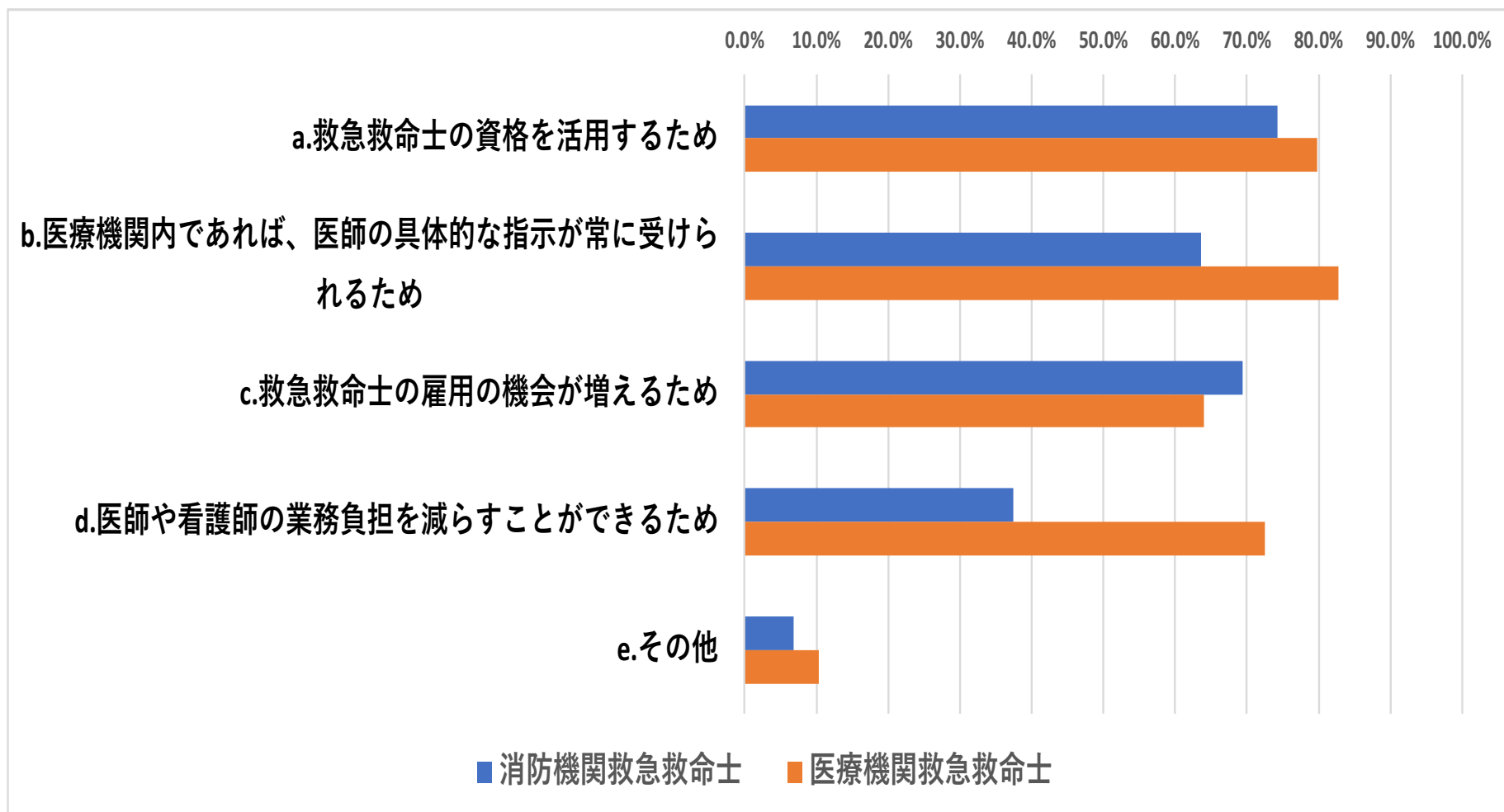


問3-1: 医療機関における救急救命処置を整備したほうがよいと“強く思う”または“まあまあそう思う”理由 (複数選択可)

n = 2246 人から
のべ 5,103件の回答



問3-1についての医療機関と消防機関救急救命士の考え方の差異



前向きな意見を述べていたのは

消防機関救急救命士 (n=1252/1526) と 医療機関救急救命士 (n=331/365)

問3-2: 医療機関における救急救命士による救急救命処置の整備を“どちらかというと思わない”または“全くそうは思わない”理由 (複数選択可)

n = 204/2246

a. 医療機関内で働くことを想定した教育を受けていないため

(83.8%)

b. メディカルコントロール体制の整備が不十分であるため

(61.2%)

c. 他の医療職との関係性が崩れてしまう可能性があるため

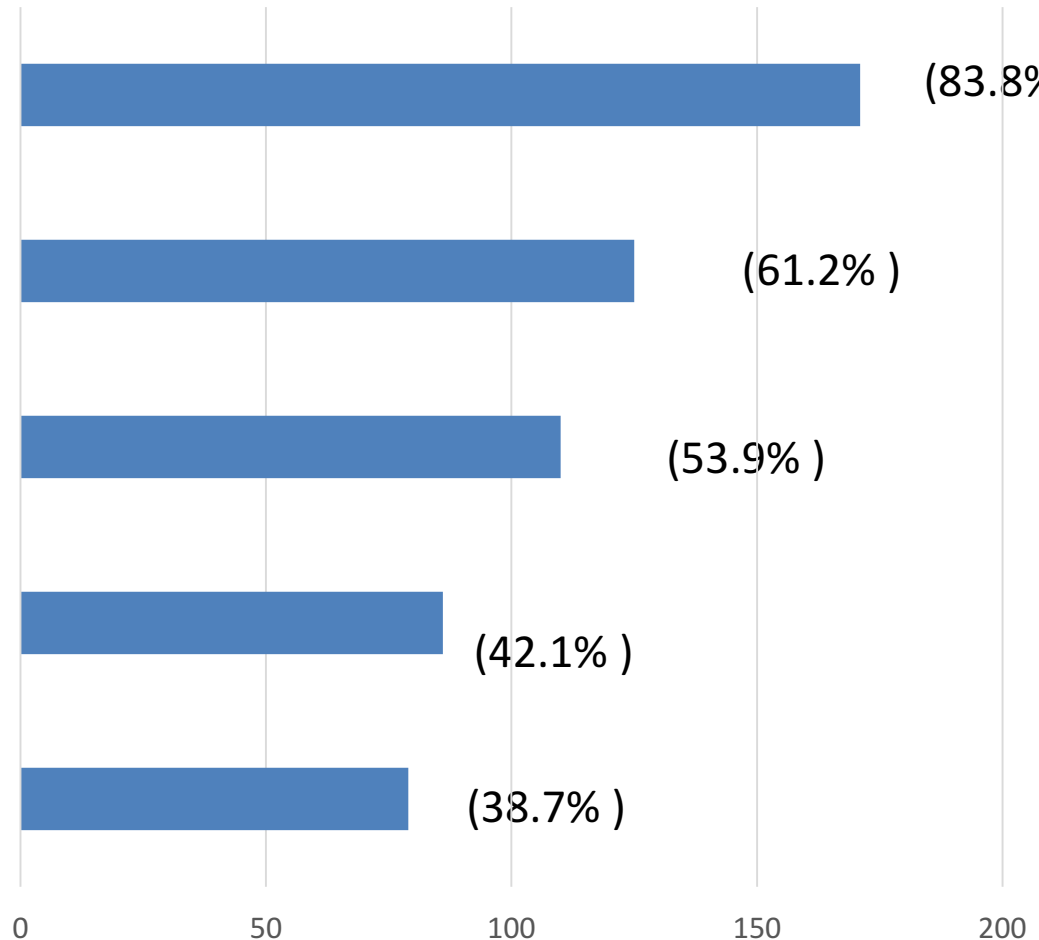
(53.9%)

d. 医療安全上、不安があるため

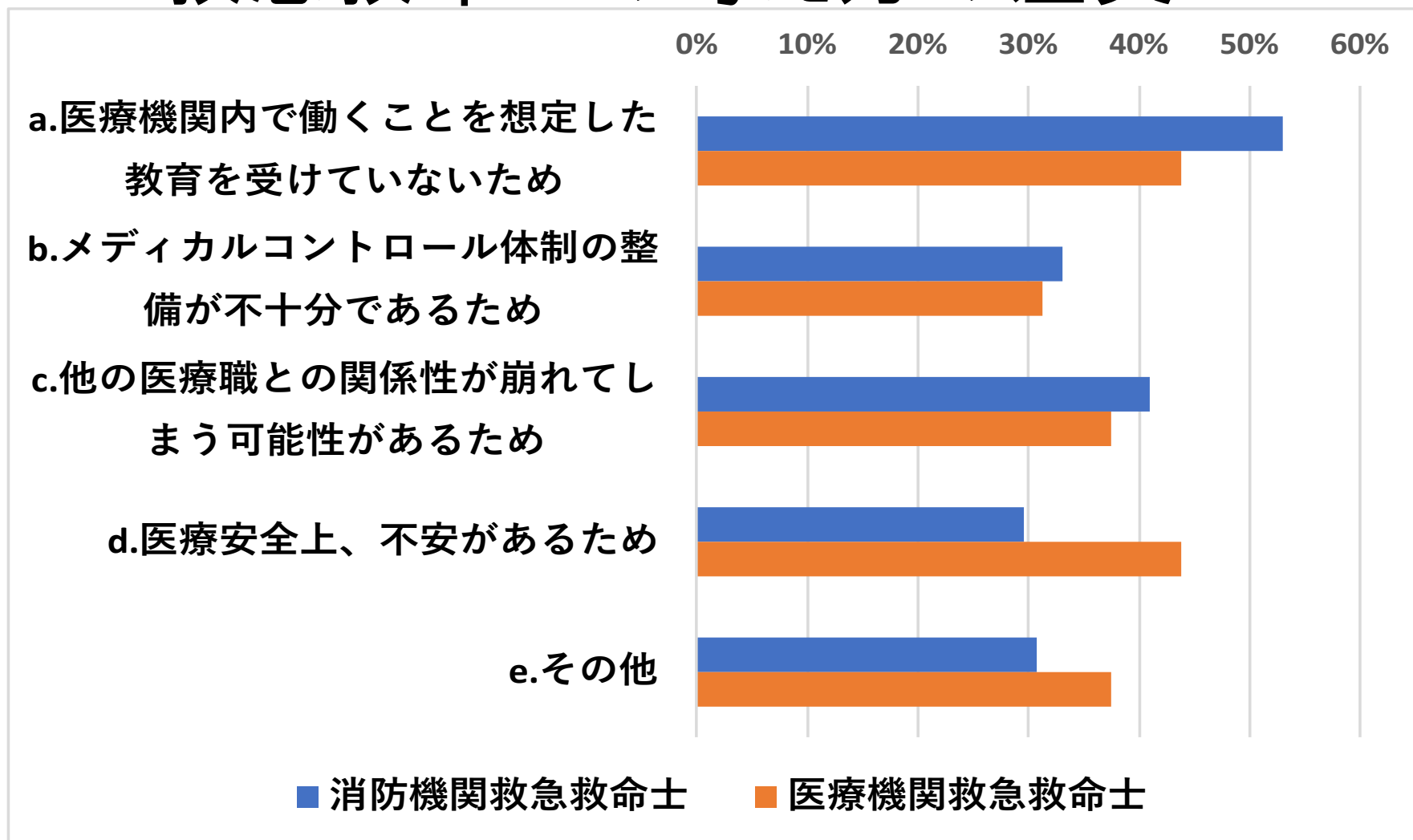
(42.1%)

e. その他(以下に自由に記載してください。)

(38.7%)



問3-2についての医療機関と消防機関 救急救命士の考え方の差異

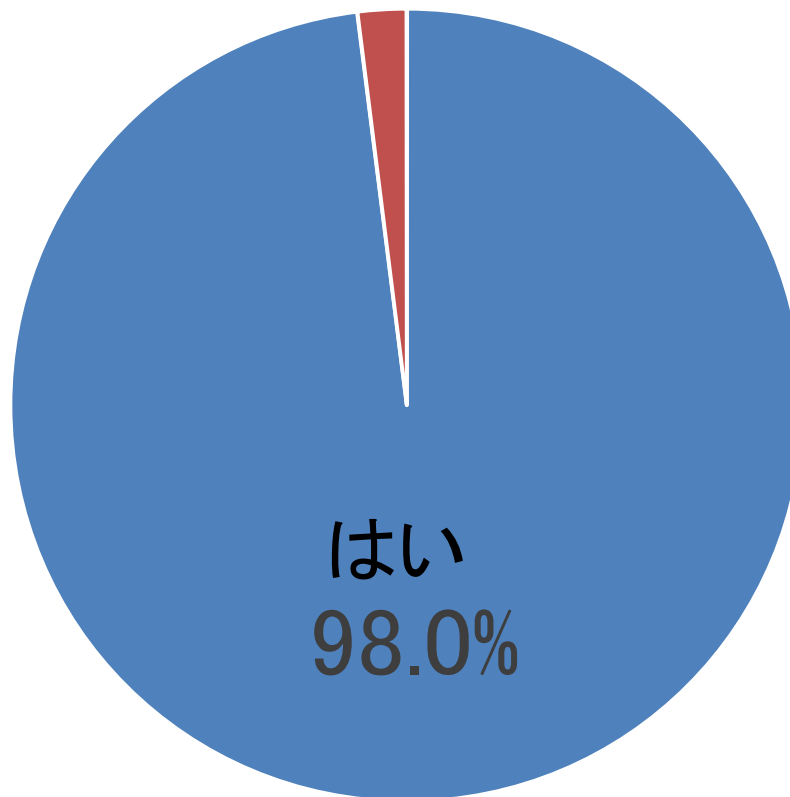


不安を思っているのは
消防機関救急救命士 (n=188)

医療機関救急救命士 (n=16)

問4: 救急救命士の資格を取得した後、 継続した教育が必要だと思いますか

いいえ 2.0%



はい
98.0%

n = 2,246

まとめ

- 救急救命士の現状および将来に関する調査を2246名の救急救命士に対して実施した
- 今後、救急救命士が医療機関において救急救命処置(特定行為等を含む)をできるように整備した方がよいが85%以上を占めていた。
- その解答を選択した理由では救急救命士資格の活用、雇用機会の増加、医療機関であれば医師の指示を受けやすいなどであった(5103件の意見)。
- また、これまで医療機関内での教育がないこと、MC体制が整備されていない、医療安全上の不安、他の医療者との関係性などについて不安に思っていることが明らかとなった(517件の意見)。
- 医療機関所属の救急救命士の75%は処置の整備により医師の指示を受けやすい病院では、多忙な医師らを支援し業務負担を減らしうると考えていた。